

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

- No. 1 **千葉県八街市の死亡事故を受けた小学生通学路総点検等について**
生活環境課、建設課、教育総務課
- No. 2 **集中豪雨対策等について**
総務課、危機管理室、上下水道課
- No. 3 **公園の樹木の伐採等に対する補助について**
建設課
- No. 4 **歩道の除雪について**
建設課
- No. 5 **新型コロナ対策について**
健康課、市民病院
- No. 6 **冬季農道の除雪について**
建設課
- No. 7 **除雪について**
建設課
- No. 8 **地域のつながりについて**
生涯学習課
- No. 9 **障がい児のサポートについて**
社会福祉課、健康課、学校教育課
- No. 10 **中学3年生への給付について**
子育て支援課

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

No.	1	標 題	千葉県八街市の死亡事故を受けた小学生通学路総点検等について
所管課等		生活環境課、建設課、教育総務課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>令和3年6月28日千葉県にて、小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷した事故が起きました。昨年度も質問しましたが、事故を受け、全国の小学校通学路の危険箇所の把握・対策が進められていますが、天童市（小学校12校）の取り組みの進捗状況を教えてください。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>本市では通学路の安全確保を図るため、毎年、市、教育委員会、学校、道路管理者等が集まり、学校等から報告のあった危険箇所を点検し、状況にあった安全対策を行っています。</p> <p>昨年度は3月に学校から報告のあった危険箇所のほか、千葉県八街市で発生した事故を受け、緊急点検により把握した箇所を含めると合計で38箇所の危険箇所を確認しています。そのうち33箇所については注意喚起の路面表示やグリーンベルトの設置などハード面の対策と、警察署による速度取締りの強化や登下校指導などソフト面の対策を実施しました。</p> <p>なお、昨年度御提言いただいた押切川橋東側道路の歩道の設置については、道路管理者である県に対して引き続き要望を行っているとともに、天童西部交番交差点の押ボタン式信号機の改善については、県に対する重要事業要望に追加して公安委員会へ要望しています。</p> <p>また、今年度については学校から23箇所の危険箇所の報告を受けており、7月中に安全点検を終了しています。現在、順次安全対策を実施していますので、引き続き児童生徒の登下校時の安全な通学に御協力をお願いします。</p>			

No.	2	標 題	集中豪雨対策等について
所管課等		総務課、危機管理室、上下水道課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>1. 令和2年7月28日の集中豪雨により今町地区が浸水しました。昨年度も質問しましたが、集中豪雨対策のその後の状況を教えてください。</p> <p>2. 今年の8月3日の豪雨により、8月4日5時30分に各所に避難所が開設されました。大きな水害が無かったと思われませんが、次の点について教えてください。</p> <p>(1)開設避難場所と避難者数を教えてください。</p> <p>(2)一部水害があったと思われませんが、状況を教えてください。</p> <p>(3)避難所開設時に早朝から開設・避難者受け入れ等に精力的に取り組んでいた市職員の皆さんへの食事対応について教えてください。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>令和2年度の集中豪雨による下水道の対策については、流域下水道山形浄化センターの貯水池整備及びポンプ車配備を令和4年7月までに完了しており、令和4年</p>			

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

7月27日には今町地区を対象として完成状況の現地視察を行っています。また、浄化センターを使用している県・市・町では、雨天時浸入水対策会議を開催して、対策の情報共有を図ると共に雨水が下水道に流れない対策に着手しています。

また、本市の対策としましては、下水道マンホール蓋の安全対策工事を実施しています。工事は、昨年度に今町地区内が完了しており、本年度も継続して上流地区の整備を行っています。6月には雨水誤接続や宅内ます破損防止のチラシを市内全戸配布して、雨水を下水道に流さないことの啓発活動を実施しています。

8月3日からの大雨時の対応については、市内4か所に避難所を開設し、その開設場所と避難者数については、市スポーツセンターが96人、成生公民館が38人、高嶺公民館が26人、第三中学校が21人で、市内合計で181人が避難した状況です。

また、被害状況については、交り江地内などで道路の冠水等が見られた箇所もありましたが、すぐに解消した状況であり、床上・床下浸水等の住家(じゅうか)被害や人的被害はありませんでした。

一方、最上川の増水等により蔵増地区及び寺津地区が浸水し、ももや西洋なし等の農作物の被害が確認されており、その被害額は約2千4百万円となっています。

なお、災害時における職員の食料等につきましては、地域防災計画及び業務継続計画において、災害協定による調達等で確保することとしていますが、避難した市民への供給を第一として想定しています。そのため、職員の食料等については、あらかじめ各自が備蓄に努めることとしており、災害時の初動対応として、自身の食料等の準備を職員に周知し、対応することとしています。

No.	3	標 題	公園の樹木の伐採等に対する補助について
所管課等		建設課	
《市民のこえ》 小関地区の小関公園、柏木西公園には大きな樹木があり、枝が道路にはみ出し、また、落葉の時期には周辺に葉が散乱し、片づけることに苦勞しています。 人力で枝を伐採するには危険を伴い、また、業者を頼むのにも費用が掛かるため、市から補助があれば大変助かります。 交り江西公園の樹木も、伸び放題となっています。			
<回答及び対応状況> 地域の皆様には、日頃より小関地区の公園の美化活動に御協力いただきありがとうございます。公園の樹木については、枝の伸び具合や地域の御要望を踏まえて、市で剪定を行っています。 御提言の小関公園、柏木西公園につきましては、剪定作業が完了し、現在は、交り江西公園の剪定作業を実施しています。 なお、地域の御要望による剪定の場合は、作業前に地域と現地を確認の上、対応を行っていますので、よろしくお願ひします。			

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

No.	4	標 題	歩道の除雪について
所管課等		建設課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>県道天童河北線の歩道の除雪は、生徒の登校する前に完了するようにお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>この度御提言のありました県道天童河北線の歩道除雪について、道路管理者である山形県にお伝えしたところ、「歩道の除雪につきましては、通勤及び通学時間帯までに完了できるよう努力していますが、降雪の時間帯や積雪量により、通勤・通学時間帯までに除雪を完了できない区間が生じてしまう場合があることを御理解くださるようお願いいたします。また、歩道の除雪の際には、できる限り雪を残さないような除雪を心がけていきます。」という回答をいただいておりますので、御理解をお願い申し上げます。</p>			

No.	5	標 題	新型コロナ対策について
所管課等		健康課、市民病院	
<p>《市民のこえ》</p> <p>(1)市民病院の発熱外来のあり方について</p> <p>今年のお盆に受診しようとしたのですが、なかなか受診できない状況でした。平常時の対応とお盆休み、年末年始等の長期間の休みの際の対応について教えてください。</p> <p>(2)PCR検査に係る市と市内の医療機関の連携について</p> <p>市内のどの医療機関でPCR検査を受けることができるのか（いつ、何時から受付をしているのか、何人まで検査を受けることができるのか）が電話をして確認しなければならず、非常に手間です。HPにおける公開や市に確認したときに詳しい情報を教えていただけるようにしてください。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>(1)市民病院の発熱外来のあり方について</p> <p>市民病院の発熱外来につきましては、平常時は、平日のみ、午前中は小児科、午後は内科（受付は、午前中は午前8時30分から、午後は午後1時から）の診察を行っており、お盆休みはありません。</p> <p>また、土曜日、日曜日、ゴールデンウィーク、年末年始等の平日以外の日につきましては、救急外来において発熱外来業務を行っています。</p> <p>お盆期間中は、市内の一般の医療機関が休診となっていたことから、市民病院に患者さんが集中しました。</p> <p>特に、新型コロナウイルス感染症に係る検査目的や診断書の作成目的の受診が増え、「重症化リスクがある患者さんを早期の治療につなげる」という、発熱外来の本来の目的を達成することができない状況でした。</p>			

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

また、8月には、市民病院だけでなく、医療機関全体がひっ迫した状況になったことから、9月1日から市販の簡易キット等で陽性反応が出た場合には、県の陽性者登録センターに登録することにより、確定診断をすることが可能となりました。さらに、病状が悪化するなどの重症化リスクがある場合には、県の健康フォローアップセンターが重点医療機関等と調整を行う制度が創設されました。加えて、市内には、無料でPCR検査を行うことができる薬局が6か所設置されています。

なお、新型コロナウイルス感染症の「第7波」の感染の拡大は、8月でピークアウトし、9月からは、市民病院の発熱外来の受診を希望される方のほぼ全員が受診することができる状況となっています。

(2)PCR検査に係る市と市内の医療機関の連携について

発熱等の症状があつて受診を希望する場合、まずはかかりつけ医に御相談ください。かかりつけ医がいない場合は24時間対応の県受診相談コールセンターに相談していただき、お近くの医療機関を御案内する流れとなっています。

市内の診療・検査医療機関と診療時間につきましては、県がホームページに公開しており、本市のホームページからも閲覧できるようになっています。

なお、受診できる医療機関は、その日の体制により診療・検査人数も異なるため、受診先等の相談につきましては県受診相談コールセンターを御利用ください。

No.	6	標 題	冬季農道の除雪について
所管課等		建設課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>昨年度、アンダーパス工事の迂回路目的で農道の除雪を実施していただきました。農道は、多くの方の通勤や迂回路として、生活に欠かせない道路となっています。昨年度の除雪は、今回だけとの説明が建設課よりありましたが、多くの方より、農道の除雪の要望が寄せられています。</p> <p>昨年、冬季間の農道の除雪作業が効率良く行えるように沿線の地権者に雪寄せ場として10ヶ所位、町内会よりお願いし、実施していただきました。今年度も、協力体制は了承いただいていますので、検討の上、冬季間の除雪をお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>昨年度は、成生地区の皆様、久野本地下道の工事に伴う交通規制に御理解と御協力をいただき、心より感謝を申し上げます。</p> <p>御提言にありました、昨年度に当該農道（農道成生1号線）を除雪路線とした経緯につきましては、久野本地下道の全面通行止めによる車両通行の変化に対応するため、地域の皆様と話し合いを行い、工事期間中に限って除雪を行ったものですので、御理解をお願いします。</p>			

No.	7	標 題	除雪について
所管課等		建設課	

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

《市民のこえ》

前年度において、高齢者の方から「除雪車の道路の雪のはき方が狭く歩いて車とすれ違うと怖い」という相談が時々ありました。

特に交り江5丁目の裏通りに関して、例年と違い、はき方が大変狭かったようです。

今年度は高齢者の安全安心、車同士のすれ違いを考慮し、広く除雪をしていただければと思います。

<回答及び対応状況>

昨年度は大雪となり、日中の気温も低く雪が解けにくい状況であったため、道路端や交差点などに雪が積み重なり、歩行者や車両通行時の見通しに影響が生じた状況となりました。

地区内の主要な路線については、道路パトロールにより現地の確認を行いながら、必要に応じた幅出しや排雪作業を実施しました。また、生活道路については、1車線の通行が確保できるような除雪に努めたところです。

本市の道路除雪につきましては、道路の雪を道路脇に寄せる除雪方法となるため、冬期間は通常時より道路幅員が狭くなっていますが、すれ違う場合には譲り合っていていただくなど、市民の皆様にご協力をいただきながら冬期間の道路通行の確保を図っています。

今後も、除雪パトロール等の強化を行いながら、市民生活の安全確保の向上に向け、適切な除排雪に努めていきますので御理解をお願いします。

No.	8	標 題	地域のつながりについて
所管課等		生涯学習課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>現在、コロナ禍ということもあり、町内会等地域のつながり、関係が希薄になっています。老人クラブや婦人会等の高齢化社会を支える大事な地域団体においては、消滅または弱体化している状況です。</p> <p>8月の大雨の際には避難指示が出ましたが、このような時こそ地域における相互の助け合いが必要となり、日頃の各団体の活動、団体間の連携が重要です。</p> <p>地域のつながりが希薄になっている中で、市民憲章を実践するにあたっては各種団体の再構築が必要であると考えますが、市の考えを教えてください。</p>			
<p><回答及び対応状況></p> <p>老人クラブや婦人会など地域団体の活動が困難となっていることは、成生地区だけでなく各地域共通の課題となっています。特にこのコロナ禍においては、地域行事等が制限され、団体及び団体間の連携した活動による地域のつながりの希薄化に益々拍車がかかっていると思われます。</p> <p>「人生100年時代」と言われる中、「元気に活躍し、安心して暮らせる地域社会」を構築するため、地域団体は、その生きがいつくりの受け皿として、時代のニーズにあった魅力のある活動の展開や新たな会員の加入、その負担軽減を図っていくことが必要であると考えます。</p>			

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

超高齢社会へと進む現在、仕事を退職した方など、地域にはたくさんの人材が埋もれていると推測します。そのような方々が公民館事業や地域活動に参加し、将来的に地域活動の担い手となることができるよう、積極的に働きかけていくことも大切です。

市では、それぞれの地域の実情に応じて、各団体の支援や地域活動のコーディネートを地域活動の拠点である市立公民館をとおして、今後とも、各団体の支援に努めていきたいと考えています。

子供のうちから、地域・故郷のことを知る、参加するということが大事ですので、そういった動きを学校の中で作っていききたいと思います。

No.	9	標 題	障がい児のサポートについて
所管課等		社会福祉課、健康課、学校教育課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>就学時前検診よりも前に、もう少し障がい児支援についての詳しい情報を教えてください。</p> <p>また、療育手帳や放課後デイサービス、通学時に利用するタクシー券等の情報を、もう少し早めに教えていただき、サポートしていただきたいです。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>障がいのあるお子さんへの支援については、1歳6か月児健診や3歳児健診後の経過観察のほか、保育施設等への巡回相談、満1歳から中学3年生までを対象とした、発達支援相談（すこやかルーム）を実施しています。保護者の方からの相談がある場合、保育施設等や子育て支援課、健康課、学校教育課と情報を共有し、連携を図りながら各種制度等の案内を行っているところです。</p> <p>今後も、更に関係機関との連携強化に努めながら、保護者の方から必要とされる情報を的確に提供し、安心して就学を迎えられるよう支援していききたいと考えています。</p>			

No.	10	標 題	中学3年生への給付について
所管課等		子育て支援課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>中学3年生の子供がいます。新型コロナの感染がはじまったのが、小学生卒業時で、様々なことを縮小させて卒業式、中学校の入学式を行いました。ちょうど2年前から、エール10という事業が始まりましたが、ぜひ、今の中学3年生も、コロナ禍で頑張ってきましたので、卒業に向けて、何か支援していただけないでしょうか。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>コロナ禍で全てのお子さんがあらゆる場面で制限を受けながら頑張っている学校生活</p>			

成生まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和4年9月16日開催

を送られていることと存じます。

入学応援金「エール天」は、子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、これからの天童市を担う子ども達が伸び伸びと学校生活を送るための一助となるよう、小学校及び中学校に入学した児童生徒一人につき10万円を給付する事業として、令和3年度から新たにスタートしました。市としては、財政面においても将来にわたり継続可能と判断した現行の制度を維持しながら、その他様々な施策により、総合的な子育て支援に取り組んでいきますので、御理解をお願いします。